新宿区後援

講演会へのお誘い

老人漂流社会・終のすみかは東京にありますか

――地域につながりを持って生きる――

講師 板垣淑子氏

NHK 報道局
報道番組センター　社会番組部
チーフ・プロデューサー

団塊世代が１０００万人を超え、その世代の蓄え、年金、退職金が目減りし「老後破産」の状況が忍び寄っています。親の介護と不安定就労の団塊ジュニアの援助でいっそうたいへんになっています。

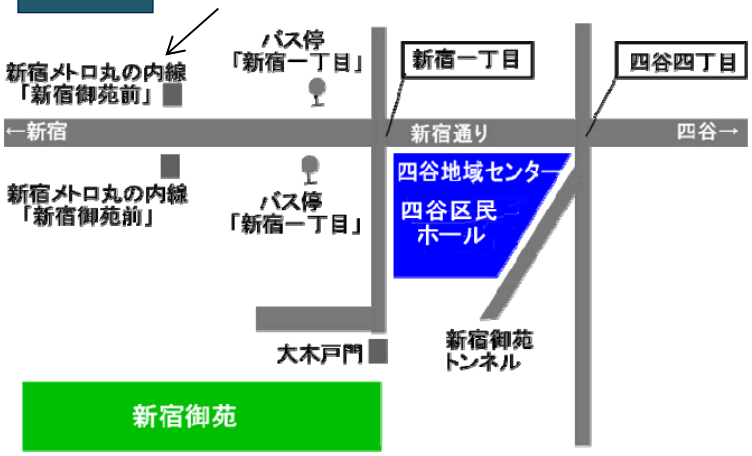
高齢者施設から出されると行き場がない、施設を都外に移す動きがあるなど、永く住んでいた東京に住めないという不安が広がっています。

こうした超高齢社会の抱えている問題、実態を共有し、どう支援し、住まい・福祉・医療をどう改革していくか、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

日　時　１１月１２日（土）
午後１時３０分開場、２時～４時３０分
会　場　四谷地域センター多目的ホール（１２階）
参加費　一般：１０００円、新宿区民・学生：８００円

【主 催】NPO法人 建築ネットワークセンター
【後 援】新宿区
【協 賛】国民の住まいを守る全国連絡会（新建、土建など１７団体が加盟）
生活協同組合・消費者住宅センター、
社団法人日本高齢期運動サポートセンター
【連絡先】建築ネットワークセンター 事務局 電話 03-5386-0608

案内図



【板垣淑子氏プロフィール】
1970 年生まれ。東北大学法学部卒、1994 年 NHK に入局。報道局制作センター、スペシャル番組センターを経て、現在にいたる。主な担当番組は、ＮＨＫスペシャル『ワーキングプア～働いても働いても豊かになれない～』（2006 年・ギャラクシー賞大賞）、NHK スペシャル『無縁社会～“無縁死”３万２千人の衝撃～』（2010 年・菊池寛賞）、NHK スペシャル『終の住処はどこに　老人漂流社会』（2013 年）、NHK スペシャル『“助けて”と言えない～孤立する認知症高齢者～』（2013 年・ギャラクシー賞選奨）ほか多数。2014 年には放送文化基金賞個人賞を受賞。